

# 麦づくり情報 第1号

令和8年(2026年)1月20日  
佐賀県農業試験研究センター  
佐賀県米麦改良協会

## ◎農試作況試験における麦類の生育(1月20日調査)

品種	播種期 (月/日)	年次	出芽期 (月/日)	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢 (L)	概況 (平年値または平均値と比較して)
シロガネコムギ	11/20	本年	12/2	13.7	575	4.7	<p><b>[気象]</b>11月20日～1月19日まで◆平均気温…1.0°C高い 12月4～5半旬は3.7°C高い ◆日照時間…長い(平年比131%) ◆降水量…少ない(平年比48%)</p> <p><b>[生育]</b> ◆出芽期 「シロガネコムギ」は11/20播種で1日遅く、12/10播種で3日早い。大麦は、12/1播種で平年並み～1日遅く、12/10播種で6日早い。</p>
		平年	12/1	14.7	469	4.8	
		平年比(差)	+1	93	123	-0.1	
	12/10	本年	12/23	8.8	263	3.0	
サチホゴールデン	12/1	本年	12/20	10.6	435	3.7	<p>◆草丈 「シロガネコムギ」は低く、「サチホゴールデン」、「はるか二条」は高い。</p> <p>◆茎数 全品種、全作期で多い。</p> <p>◆葉齢 11/20播種「シロガネコムギ」はやや少ない、12/10播種「シロガネコムギ」、「サチホゴールデン」、「はるか二条」は多い。</p>
		5ヶ年平均	12/20	9.4	317	3.0	
		平年比(差)	±0	113	137	+0.7	
	12/10	本年	12/24	9.3	327	2.8	
はるか二条	12/1	平年	12/30	8.7	207	2.2	<p>◆追肥Iは生育状況(葉齢3～4葉期頃)をみながら適切に行う。</p> <p>◆分けつの発生を促進するため、3葉期以降に麦踏みを実施する。ただし、圃場の土壤水分が高い場合、土が締まり湿害を助長するため、必ず乾いた状態で行う。</p> <p>◆播種後に除草剤が散布できていない圃場や、除草剤を散布していても雑草が散見される圃場では、早めに茎葉処理剤を施用する。なお、麦踏み前後の除草剤散布は、薬害を生じることがあるので避けること。</p> <p>◆5葉期になったら、雑草防除と排水対策のために土入れを行う。</p>
		平年比(差)	-6	107	158	+0.6	
		12/10	本年	12/24	9.0	317	
	12/10	平年	12/30	8.1	225	1.9	
	平年比(差)	-6	111	141	+0.7		
留意点							

### 注意事項

- 「シロガネコムギ」: 苗立数は11/20播種が120本/m<sup>2</sup>、12/10播種が150本/m<sup>2</sup>。施肥量(基肥-追肥I-追肥II)は窒素成分(kg/10a)で5.5-4.5-4.0。平年値は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。
- 「サチホゴールデン」: 苗立数は150本/m<sup>2</sup>。施肥量は6.0-4.0-2.0。平年値は12/1播種が試験を開始したR3年産から5ヶ年分の平均、12/10播種は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。
- 「はるか二条」: 苗立数は150本/m<sup>2</sup>。施肥量は6.0-4.0-4.0。平年値は12/1播種が試験を開始したR3年産から5ヶ年分の平均、12/10播種は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。

# 2026年産 麦作期間気象図

## アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター  
作物栽培研究担当

